

【地域活性化総合特区】ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区

〔静岡県〕

平成25年6月28日指定

【目標】

新東名高速道路等の高規格幹線道路を活用した内陸部での災害に強く魅力ある先進地域構築、沿岸都市部の防災・減災に対応した地域への再生、両地域間の均衡ある発展等を図る“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組を推進し、巨大地震等の有事や深刻化する環境危機等に備えた持続可能な地域づくりの先導的なモデルを創出する。また、それぞれの政策課題に対する解決策・事業を推進することにより、SDGsのフロントランナーを目指す。

【目標実現に向けた取組】

沿岸・都市部のリノベーション



東名吉田IC周辺における物資供給拠点となる商業施設と防災公園(吉田町)

内陸・高台部のイノベーション



「道の駅・川の駅」を活用した地場産品活用6次産業化推進事業(函南町)

多層的な地域連携軸の形成



東西軸、南北軸を形成する高規格幹線道路の着実な整備(伊豆縦貫自動車道の整備)

地域循環共生圏の形成



環境重視型工業団地の整備(整備予定地)(御殿場市、裾野市、小山町)

【規制の特例措置を活用した主な事業】

土地利用規制について国と協議を行った結果、関係者が一堂に会した協議の場を設けることが現行法で実現可能であることが明らかになった。

三島市では、工業団地整備等において農地転用の事前調整が短期間で完了するなど、取組の具体化が飛躍的に進み、令和5年度までに7区画の工業団地が完成。7社が進出し、うち4社が操業開始している。

【財政支援措置を活用した主な事業】

- ・小山パーキングエリア・スマートインターを活用した観光交流拠点の創出に向けた周辺道路整備(道路局所管補助事業8.71億円)
- ・広域物流施設や農家レストラン等の整備による新たな産業集積に向けた周辺道路整備(社会資本整備総合交付金5.06億円)

これまでの活用実績：計7件

【金融支援措置(利子補給金)を活用した主な事業】

『沿岸・都市部のリノベーションモデル事業』

- ・浸水被害が想定される市町において、物資供給拠点となる災害に強い工場、研究施設を新設
- ・遊休土地における再生可能エネルギーの有効活用のため、系統用蓄電池を設置 計8件

『内陸・高台部のイノベーションモデル事業』

- ・木質バイオマス発電を中心とした産業拠点整備のため、木材処理加工施設を整備 計3件

『多層的な地域連携軸の形成モデル事業』

- ・有事に強い物流ネットワーク構築のため、高規格幹線道路のIC周辺を中心に広域物流拠点となる物流施設を新設 計63件

これまでの活用実績：計74件

上記の実績はいずれも令和6年3月末時点